

天候や自然の移り変わりに、季節の変化を感じている子どもたち。

園庭では毎日虫探しや季節の植物に触れて、元気に遊んでおります。遊びや日々の活動における話し合いを通して、新しい友だちとの会話も増え、自分と同じ興味関心を持った気の合う友だちを見つけながら新しいクラスでの仲間意識が芽生えていく様子も見られます。

先日行った園庭のテープカット式では、楽しみにしていた園庭の小道も完成し、みんなで小道の名前を考えました。まずはどんな名前が良いのか思い思いの名前を挙げ、大きく5種類ほどの名前が出ました。そこから、みんなの名前にも『意味』やおうちの方からの『想い』が込められているように、小道の名前にもどのような意味があるのかを投げかけると、それぞれ挙げた名前の意味についても考えた上で、「いろんな色のきれいなお花が咲いていて、まるで虹のようだから」という想いから、『にじストリート』と決まりました。

そこで、この小道を通る上での約束について、小さなお友だちにも理解できるようにするにはどのような方法があるのかについても話し合いました。すぐに様々の意見が挙がり、まだ文字の読めない小さなお友だちのためを思って様々な視点から意見を述べる子どもたちの姿がありました。担任からの一つの問いかけから、最終的に『看板』を立てて『矢印』や『絵』で表現することで、文字がなくても理解できることと、言葉で年長組さんが説明しなくても目で見てわかることを考え出しました。これまでのプロジェクト保育の経験の積み重ねから、すでにここまでのことを子どもたちだけで話し合い、その中で自己主張だけでなく相手の意見にも耳を傾けながら、そこへ徐々にアイデアを出し合ってよい方法を自分たちで見つける姿に驚きと成長を感じました。

日々の保育の中で、様々なことに興味関心を持ち、自分たちで気づいて考え、工夫して作り上げていく子どもたち。今後たくさんの子どもの発見やアイデアが出てくると思うと非常に楽しみです。私たち年長組担任も子どもの興味関心に気づき、子どもと共に「やりたい」を形にし、時には失敗を経験しながらもそこからまた新たな方法を生み出して、「楽しい」「おもしろい」の経験につなげていきたいと思えます。

梅雨期は、天候によって室内での活動も増えますが、雨の日の過ごし方についても、この時期ならではの楽しみを子どもたちと見つけながら保育してまいります。

(年長組担任 福田莉子)



直前インフォメーション

○保育参観 6月5日(土) 年中組・年長組 HPにアップしております手紙をご確認ください。

○衣替え 5月31日(月)から夏服登園。夏服については、園生活のしおりをご確認ください。
なお、園章は白帽子の左側にお付けください。

○水遊び 6月21日(月)から水遊びが始まります。詳細はHPにアップいたします手紙をご確認ください。

また、水着(女の子はワンピースタイプのもの)・タオル(体がくめるもの)・水泳帽子・ラッシュガード(使用したい方のみ)をプールバッグに入れ、**6月16日(水)まで**にお持ちください。

○カーディガンなど無記名物が目立っております。紛失防止のためお手数ですが持ち物すべてに記名いただきますよう重ねてお願い申し上げます。



6月の目標

- ・友だちと関わり、意見を出し合う中で新たな発想が生まれるおもしろさを味わう。
- ・梅雨の時期特有の身近な自然現象や動植物に、興味関心を持つ。

